

自殺対策 地域自殺実態プロフィールについて

府中市自殺総合対策計画策定にあたっては、国から示された「地域自殺実態プロフィール【2017】」を参考資料としました。

これは、厚生労働省が所管する専門機関である「自殺総合対策推進センター」が、警察庁自殺統計データ等を分析した自治体の自殺実態データであり、地域自殺対策計画策定等の参考資料として提供したものです。

地域自殺実態プロフィールについては、【2017】以降毎年示されており、令和元年12月に地域実態プロフィール【2019】が示されましたので、3年間の概要を下記にまとめました。

地域自殺実態プロフィールでは、「重点パッケージ」として、地域において優先的に取り組むべき施策群や、市における自殺者数の上位の群・その背景にある自殺の危機経路が例示されています。

【府中市自殺者数】			
	平成28年	平成29年	平成30年
自殺者数 (総数)	49	29	37
男	39	17	24
女	10	12	13
【自殺率】 (人口10万人当たりの自殺死亡者)			
	平成28年	平成29年	平成30年
自殺率 (府中市)	19.1	11.2	14.3
都	16.6	15.9	16.21
全国	17	16.5	16.18

【府中市に推奨される重点パッケージについて】

	プロフィール【2017】	プロフィール【2018】	プロフィール【2019】
重点 パッケージ	勤務・経営	無職者・失業者	無職者・失業者
	高齢者	生活困窮者	生活困窮者
	生活困窮者	子ども・若者	子ども・若者
	無職者・失業者	勤務・経営	勤務・経営
			高齢者

※「推奨される重点パッケージ」は「地域の自殺の特徴」の上位の3区分の性・年代等の特性と「背景にある主な自殺の危機経路」を参考に選定されている。

※重点パッケージは「子ども・若者」、「勤務・経営」、「生活困窮者」、「無職者・失業者」「高齢者」、「ハイリスク地」、「震災等被災地」、「自殺手段」の8分野から選定されている。

【地域自殺実態プロファイルにおける市の主な自殺の特徴】

【2017】H24～H28合計237人(男性183人、女性54人)

(地域における自殺の基礎資料(自殺日・住居地))

上位5区分	自殺者数 5年計	割合	自殺率* (10万対)	背景にある主な自殺の危機経路**
1位:男性40～59歳有職同居	24	10.1%	17.1	配置転換→過労→職場の人間関係の悩み+仕事の失敗→うつ状態→自殺
2位:男性60歳以上無職同居	23	9.7%	34.0	失業(退職)→生活苦+介護の悩み(疲れ)+身体疾患→自殺
3位:男性40～59歳無職独居	20	8.4%	385.6	失業→生活苦→借金→うつ状態→自殺
4位:女性60歳以上無職同居	19	8.0%	16.7	身体疾患→病苦→うつ状態→自殺
5位:男性20～39歳有職独居	16	6.8%	29.0	①【正規雇用】配置転換→過労→職場の人間関係の悩み+仕事の失敗→うつ状態→自殺/②【非正規雇用】(被虐待・高校中退)非正規雇用→生活苦→借金→うつ状態→自殺

【2018】H25～29合計211人(男性158人、女性53人)

(地域における自殺の基礎資料(自殺日・住居地))

上位5区分	自殺者数 5年計	割合	自殺死亡率* (10万対)	背景にある主な自殺の危機経路**
1位:男性40～59歳無職独居	19	9.0%	366.3	失業→生活苦→借金→うつ状態→自殺
2位:男性20～39歳有職独居	19	9.0%	34.4	①【正規雇用】配置転換→過労→職場の人間関係の悩み+仕事の失敗→うつ状態→自殺/②【非正規雇用】(被虐待・高校中退)非正規雇用→生活苦→借金→うつ状態→自殺
3位:男性40～59歳有職同居	19	9.0%	13.6	配置転換→過労→職場の人間関係の悩み+仕事の失敗→うつ状態→自殺
4位:女性60歳以上無職同居	18	8.5%	15.8	身体疾患→病苦→うつ状態→自殺
5位:男性60歳以上無職同居	17	8.1%	25.2	失業(退職)→生活苦+介護の悩み(疲れ)+身体疾患→自殺

【2019】H26～30合計205人(男性149人、女性56人)

(地域における自殺の基礎資料(自殺日・住居地))

上位5区分	自殺者数 5年計	割合	自殺死亡率* (10万対)	背景にある主な自殺の危機経路**
1位:男性40～59歳無職独居	19	9.3%	366.3	失業→生活苦→借金→うつ状態→自殺
2位:男性20～39歳有職独居	18	8.8%	32.6	①【正規雇用】配置転換→過労→職場の人間関係の悩み+仕事の失敗→うつ状態→自殺/②【非正規雇用】(被虐待・高校中退)非正規雇用→生活苦→借金→うつ状態→自殺
3位:女性60歳以上無職同居	18	8.8%	15.8	身体疾患→病苦→うつ状態→自殺
4位:男性60歳以上無職同居	17	8.3%	25.2	失業(退職)→生活苦+介護の悩み(疲れ)+身体疾患→自殺
5位:男性60歳以上無職独居	15	7.3%	90.9	失業(退職)+死別・離別→うつ状態→将来生活への悲観→自殺

